

コミュニティの基礎は自治会活動から



白金自治会長 増2 昭夫さん
 アイディタウン 笹尾自治会長 田中 勇さん
 松尾台自治会長 中野 一義さん
 島自治会長 上辻 富雄さん
 肝川自治会長 大西 保司さん
 つつじが丘自治会長 小川 紀之さん
 真田保男町長

猪名川町には、現在49の自治会があります。各自治会とも、会員相互の連携を図るとともに自分達の地域がより住みやすくなるよう、お互いに協力しながら地域づくりに努めておられます。しかも、近年特にニュータウンにおいて、自治会離れが生じ、役員のお断り、自治会を離れておられる方が増えています。昨年12月1日、自治会長連絡協議会役員のうちから6人の方に出席いただき、自治会運営の課題について町長と語り合っていました。その概要を紙面でお伝えします。

町長 島の自治会では、先祖代々住んでおられる方、新しく入ってこられた方との新旧混住といった形で、うまく運営されている典型的な自治会だと思えます。消防団活動も、ほとんど新しい方で組織されています。

島自治会長 現在90戸あります。昔から戸数は30戸で60戸が新しい方です。自治会への加入は、自治会で共同アンテナを建てた際、自治会へ入らなければアンテナ線は引けないこと、また、ゴミ収集も自治会へ入らなければゴミ収集ステーションへは出せないという条件があったので、皆さん加入されています。今では新しく入られた人の



いつまでも子ども達の心に残る地域の礎(写真上)田中勇(写真下)島秋祭(つじが丘)

方自治会を盛り上げてくださっています。子ども会が3、4年前に祭りを復活させようとして手作りみこしをつくりましたが、自治会としても60人の子ども達に良い思い出をつくり、一昨年は山車をつくるなど毎年盛大に秋祭りを行っています。

白金自治会長 昔からの自治会は「ふるさと」そのもので、4年前に祭りを復活させようとして手作りみこしをつくりましたが、自治会としても60人の子ども達に良い思い出をつくり、一昨年は山車をつくるなど毎年盛大に秋祭りを行っています。

肝川自治会長 肝川自治会では、クリーンアップ作戦とか道路愛護の日などは、自治会で草刈りをします。日時と集合場所さえ言えば、出なければならぬと皆さんが認識しています。

自治会は地域活動のかなめ



心のふれあいや住民の連帯感を高める住民運動会(つつじが丘小学校区)

町長 近年、自治会離れが懸念されていますが、自治会長など役員になり手が無いというのはいかたがですか。

松尾台自治会長 松尾台自治会では、加入しない理由として役員になったり、わずらわしいことをやるのは、いやだ、というのが大きいです。特に松尾台は高齢化が進んでおり、役員として活動に参加することは体力的にしんどいという

町長 自治会長の皆様には、いろいろな面で行政にご支援をいただきお礼申し上げます。社会情勢の変化とともに、地方行政の責任も重くなり、それだけに地域のコミュニティが形成された自治会に頼らなければならぬことも多くなっています。まさに受益と負担が伴わない限り、行政の運営は成り立たない状況にあります。個々の住民の理解がなければ住みよまちはなりません。私も自治会を運営しやすい環境づくりを支援し、自治会を盛り上げていきたいと思っています。

白金自治会長 私は、新しいんは地域コミュニティに対してどのようにお考えでしょうか。また、自治会運営に対する悩みなどをお聞かせください。

つつじが丘自治会長 私は、自治会長連絡協議会の推薦を受けて、21世紀兵庫長期ビジョン(阪神北地域ビジョン)の委員に委嘱されました。地域システムを醸成させるという目的をどうやっていけば地域の組織がうまく連携していかなくてはいけないかについて研究しています。また、入れ物という施設も大切ですが、数年もすれば形骸化します。最終的には、運営する人の意識が変わらなければコミュニティはうまくいかないのではないかと思います。

白金自治会長 白金は、以前から銀山の土地に招かれて、今では自治会の行事として参加させていただいています。とどの燃えさか火に私はふるさとを感じています。ふるさとを近くに感じられるのは、大変嬉しいことです。

つつじが丘自治会長 つつじが丘は、白金や若葉の自治会と同じようなシステムで活動しています。共通して活動は、近隣の自治会と仲良くしていることです。ニュータウンの人にとっても、子ども達も住みやすい環境づくりが大切です。川で遊んだり、田植えをさせたりと色々な経験をさせてもらっています。そういうことが豊かになります。

要課題だと思っています。白金自治会長 近隣自治会との交流は非常に大事だと思います。特に小学校区を単位とした小地域でのコミュニティ活動は、地域教育や小地域福祉の問題、環境や防災活動の面からも大事だと思います。

アイディタウンは、当初は笹尾自治会と一緒に活動して、戸数が50戸となり笹尾から分れました。自治会は分かれても、祭りや盆踊りなどあらゆるものが一緒です。共に自治会活動することによって、コミュニケーションが広がります。

町長 自治会という組織は、会員のための組織であるという考え方をみんなに持っていただくことが大切だと思います。そこに育ってきている子どもは、かならず「ふるさと」と思える教育環境が自治会活動の中から築かれていく。人間は子ども時代の思い出が一生付いてまわると言えます。町から出たときに、頭の中に「ふるさと」への思いがあり、勇気も湧いてくるという社会環境ができればと思います。

こいつは役は努まらなと思っています。役員は任期は1年と決まっていますが、一旦了承するとつじが丘は続きます。私も今年で約8年やっています。

白金自治会長 私の場合、自治会員の皆さんから随分助けをいただいています。班長がスムーズに運ぶよう必要部数の資料を、予め決められた席に並べて置く、200に近い戸数では大変な作業ですが輪番でやっていきます。また、新しい入居者の方には、自治会活動の紹介やお願いなど、引越越しをして一番知りたいことを伝える「ウエルカムメッセージ」を、街のガイドブックや再生資源の回収日程表などと一緒に、班長さんから手渡すことにしています。

松尾台自治会長 きめ細かいイベントをたくさんされています。松尾台は大きなイベントとしては夏まつりと秋の住民大運動会です。それ以外のイベントも行えば、自治会は楽しく思っています。自治会は楽しいと思っていただけるように、4200人いる自治会ですからその運営も大変です。もう少し小規模な自治会にした方がやりやすいかも知れません。

つつじが丘自治会長 つつじが丘の今の役員は楽しくやっています。家族からは、自治会はお父さんの社交クラブと言われるほどです。

白金という街を、自分達の新しい「ふるさと」にしたいと思っています。子ども達が大人になった時、こういう街で育ったんだと実感できる街づくりをしたい。壮年層は仕事で時間の余裕がないので、老人会や子ども会も一緒に頑張って、高齢者や子ども達が元気でハツツツとしているコミュニティをつくりたいということです。

つつじが丘自治会長 つつじが丘でも自治会報「アザレナニュース」を通じ、いろいろな情報を各戸に配布しています。20軒程に班長が一人あり、班長会では毎月5、10件の問題が出ます。必要に応じて、問題に対する対応や協力を自治会報を通じてお願いするなど、問題解決に取り組んでいます。

肝川自治会長 肝川自治会は昔から小さな自治会です。ニュータウンとは違い、自治会報も作っていませんが、自治会へは全員加入しており、特別困っていることもありません。

スポーツクラブ21 松尾台会員募集



スポーツクラブ21阿古谷でグラウンドゴルフを楽しむ会員

「スポーツクラブ21」が阿古谷、猪名川、楊津に続き、松尾台校区で発足します。「スポーツクラブ21松尾台」の名称で、代表の野路志保美さんを中心に校区の特色を出した楽しいクラブ作りをしようと、準備会役員全員で取り組んでおられます。

3月1日の設立総会に向けて、下記のとおり会員募集を行います。

募集期間 1月10日(金)～2月10日(月)
 会費大人(高校生以上)1,500円・小人(中学生以下)500円

申込方法 自治会より各戸に配付された入会申込書に必要事項を記入し、持参、郵送およびFAXで申込みください。(日生住民センター、B & G財団猪名川海洋センターにも、用紙を備

え付けています)

申込先松尾台小学校 (FAX 766-6501)、日生住民センター (FAX 766-2869)、B & G財団猪名川海洋センター (FAX 765-0009)

設立総会終了後、軽スポーツ大会(ファミリーバドミントン、カローリング、グラウンドゴルフなど)を予定しています。

問い合わせは、文化体育館 (766-7400)へ。

一年の「健」は元旦にあり

～新年をきっかけに生活習慣の見直しを～

生活習慣改善のポイント

自分のからだをよく知ろう
 毎日1回セルフチェック、年に1度は健康診査

からだを動かすことを楽しむ(身体活動を習慣化)
 毎日歩こう今のあなたにもう1,000歩、毎日10分ストレッチ

食事はバランス(ゆっくり楽しく食べる)
 1日きちんと3度の食事、塩分半減、素材の味を楽しもう

人生にゆとり(生活に適度な息抜きを)
 1日1回リラックスタイム、就寝は零時までに

アルコールは良いも悪いも飲み方次第
 みんなでやめる たばこゼロ

一生自分の歯で食べる
 口から始まる健康づくり、噛めば噛むほど元気なからだ

(ひょうご健康づくり県民行動指標より)

問い合わせは、保健センター (766-1000)へ。

冬本番！

路面凍結・スリップに注意

冬場は、状況に合わせてスタッドレスタイヤ、またはタイヤチェーンを装着し、十分注意して走行しましょう。

町内各道路に融雪剤を配置していますので、使用してください。融雪剤は塩分を含んでいますので、車体・鉄類などに付着したまま放置しないでください。

融雪剤の袋に、傘などで穴をあけると水分と反応して溶けだしたり、固まったりしますので、穴をあけたりしないよう適切にお使いください。

問い合わせは、道路河川課 (766-8705)へ。

臨時・嘱託等職員候補者の募集

平成15年度臨時・嘱託等職員候補者の募集

町が平成15年度中に雇用する臨時・嘱託職員は、原則として候補者名簿に登録されている人から選考します。

登録を希望する人は、総務課、日生・六瀬住民センターに備え付けの用紙に必要事項を記入し、期限内に総務課へ持参してください。用紙は、町のホームページ(アドレスは広報いながわ1面上部に記載)からも取り込むことができます。

なお、有効期間は1年限りです。平成14年度に登録されている人も改めて登録申請が必要となります。

受付期間 1月6日(月)～同31日(金)

問い合わせは、総務部総務課 (766-8708)へ。

臨時講師の登録受付

教育委員会では、町立小・中学校および幼稚園の臨時講師登録を随時受け付けています。登録希望者は市販の履歴書に希望校種・教科を明記のうえ、教育総務課まで提出(郵送可)してください。問い合わせは、教育総務課 (766-6000)へ。